

2021(令和3)年度

弘前市地球温暖化防止率先行動計画実績

令和4年11月

環境課

# 弘前市地球温暖化防止率先行動計画の概要

## 計画の目的

全職員が環境配慮の視点を持ち、事務及び事業に取り組むことで、着実に温室効果ガス排出量を削減することを目的とする。

### 1. 計画期間

2021(令和3)年度から2030年度

### 2. 目標

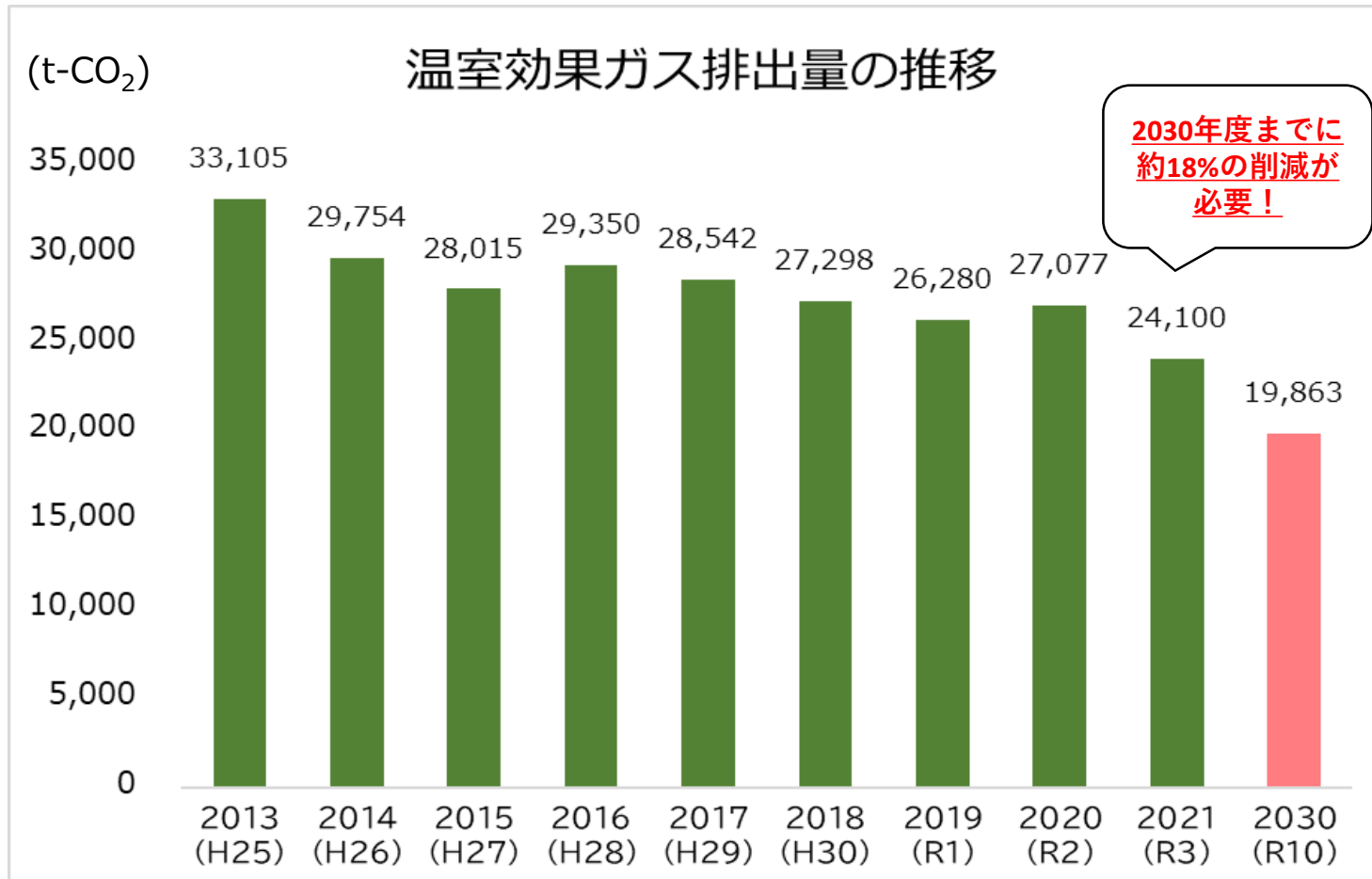
2030年度までに市役所全体の温室効果ガス排出量を2013年度比で**40%削減**する

### 3. 重点取組

- ・ LED照明の導入推進
- ・ 設備の高効率化の推進
- ・ 再生可能エネルギー・未利用エネルギーの導入推進
- ・ 低炭素エネルギーの調達の推進
- ・ 施設総量の適正化・適正配置

# 温室効果ガス排出量の推移

2021年度における市の事務及び事業に伴い排出された温室効果ガスの総排出の推計は、24,100 t-CO<sub>2</sub>となった。これは、弘前市地球温暖化防止率先行動計画の基準年度としている2013年度における排出量（33,105 t-CO<sub>2</sub>）に比べ27.2%減少した。



# 温室効果ガス排出量の起源別の推移

温室効果ガスの排出量を排出起源別にみると、2013年度に比べ、公用車25.3%、電気の使用34.8%、施設等の燃料の使用11.0%の削減となっている。

	公用車 ( t -CO2)	電気の使用 ( t -CO2)	燃料の使用 ( t -CO2)	合計 ( t -CO2)
2013年度	874	22,008	10,223	33,105
2017年度	720	18,013	9,809	28,542
2018年度	664	17,210	9,424	27,298
2019年度	454	16,800	9,026	26,280
2020年度	551	16,884	9,642	27,077
2021年度	653	14,350	9,097	24,100
構成比	3%	59%	38%	100%
2021/2013	-25.3%	-34.8%	-11.0%	-27.2%
2021/2020	18.5%	-15.0%	-5.7%	-11.0%

# 2021年度 増減要因について

## ○減少要因について

【LED照明の導入】 ワークトーク弘前

【設備更新】 駅前南地区都市改造記念会館(FF式ストーブ)、西小学校(体育館暖房設備)

【機能移転・廃止】 更生保護サポートセンター、小友児童館、新寺町児童館

【改修工事】 弘前文化センター

【コロナ禍の影響】

新型コロナウイルス感染拡大防止による臨時休業、イベントの中止等により、スポーツ・レクリエーション系施設等の集客施設において、電気及び燃料の使用量が減少した。

【電気事業者ごとの排出係数の減少】

前年と比べて排出係数が減少したことにより、二酸化炭素排出量が削減された。

## ○増加要因について

【除排雪等に要する燃料の増加】昨年比で、除排雪等に要した軽油の量が約2割増加した。